

消雪パイプ修繕時の養生について

工 事 名 令和 5 年度高田管内消融雪設備修繕外工事
工事場所 新潟県妙高市大字猪野山地先
会 社 名 株式会社 興和
発 表 者 五十嵐 大寛

1 はじめに

消雪パイプは冬期の交通確保のため、道路や駐車場に広く設置されている。設置位置によっては車両の影響を受け老朽化により漏水が発生する。本工事では漏水修繕で行うブレーカーを使用時のコンクリート取壊し作業について、騒音防止とコンクリート殻飛散防止を目的として NETIS 登録製品を使用した結果を報告する。

2 概要

漏水修繕作業を実施した「道の駅あらい」は、国道 18 号と高速道路上信越道からアクセスできるため、県内外の多くのユーザーに使用され、駐車場には常に多くの車両が駐車している。また、車内で休憩している人もいることから次の点に考慮する必要がある。

- ① コンクリート殻の飛散防止。
- ② 騒音の防止。
- ③ 即日解放

この 3 点を実現させるため、NETIS 登録製品の防音機材を採用し使用した。

3 使用機材

使用機材：テクセル SAINT FX-1800 (NETIS 登録番号：KT-190086-VE)

漏水修繕は即日解放のため、軽量かつ簡易に設置できる養生材が必要である。今回設置した養生材は 1 枚当たり：高さ 1800mm×横 900mm×厚さ 50mm (重量 7.2kg) である。このパネルを 12 枚連結して作業箇所を囲んだ。

実際に騒音の計測は行わなかったが、カタログ上、コンクリート取り壊し作業において 96dB→80dB と 16dB の低減となる。



写真 1. 養生材設置状況（外観）



写真 2. 内部作業状況

4 使用結果

高さが 1800mm あるためコンクリート殻の飛散防止には十分機能していた。また、目隠しにもなるため、作業時の安心感があった。騒音について実際に計測は行わなかったが、明らかに低減されていると感じた。設置する手間について、1枚当たり 7.2kg と軽量であるため、2人で12枚を5分程度で設置できた。メリットばかりのようであるが、軽量であるため、強風時には転倒防止の重石が必要である。一般道で通行車両の通行速度が速いような箇所では注意する必要がある。